

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年4月8日(2022.4.8)

【公開番号】特開2021-3141(P2021-3141A)

【公開日】令和3年1月14日(2021.1.14)

【年通号数】公開・登録公報2021-002

【出願番号】特願2019-116924(P2019-116924)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月31日(2022.3.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

音出力手段と、

表示手段と、

発光手段と、

演出を実行可能な演出実行手段と、

を備え、

前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を実行可能であり、

30

前記特定演出は、

前記表示手段が演出動画を表示し、前記音出力手段が演出音を出力し、前記発光手段が発光する演出であり、

第1期間と、該第1期間後の第2期間と、該第2期間後の期間であって、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第3期間と、を含み、前記演出実行手段は、

前記第1期間において、第1速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示可能であり、

前記第2期間において、第1速度よりも遅い第2速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示可能であり、

前記第1期間と前記第2期間とのいずれにおいても、前記発光手段の発光態様を変化させることができるとともに、該第2期間において、該第1期間よりも短い間隔で該発光手段の発光態様を変化させることができる、

前記第3期間において、前記発光手段の発光態様を変化させることができるとともに、前記第2期間よりも長い間隔で該発光手段の発光態様を変化させることができ、遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

50

**【補正の内容】****【0006】**

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

音出力手段と、

表示手段と、

発光手段と、

演出を実行可能な演出実行手段と、

を備え、

前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を実行可能であり、

10

前記特定演出は、

前記表示手段が演出動画を表示し、前記音出力手段が演出音を出力し、前記発光手段が発光する演出であり、

第1期間と、該第1期間後の第2期間と、該第2期間後の期間であって、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第3期間と、を含み、

前記演出実行手段は、

前記第1期間において、第1速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示可能であり、

前記第2期間において、第1速度よりも遅い第2速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示可能であり、

20

前記第1期間と前記第2期間とのいずれにおいても、前記発光手段の発光態様を変化させることができるとともに、該第2期間において、該第1期間よりも短い間隔で該発光手段の発光態様を変化させることができる、

前記第3期間において、前記発光手段の発光態様を変化させることができるとともに、前記第2期間よりも長い間隔で該発光手段の発光態様を変化させることができる。

対応図面：図10-20、図10-21

30

40

50